

意見・提案シート

当委員会の検討内容について、ご意見・ご提案がありましたら、以下にご記入の上保育課にご提出ください。

○本質的なこととは関係ありませんが、資料53冒頭の「市立保育園の役割の位置付け」の [] の中にある「小金井市は、心のふち、そしてこの親と一人にせず〜」の文言は、いつか5書へ4書いたものでしょうか？20と以前の資料を探してみても（見落とされているかもしれませんが）見当たりません。ここでいきなり「小金井市は」と大上段に構えたのは何故でしょうか。現状を考えた時、市パーソンぽつろ親を作り、一人ぽつろ子どもを作っているから保育園の状況を見ると、喰飯もかと思うのは私だけでしょうか。このままの文面を資料55のページにも入っていますが、原告の方がこの文面を見たら、どんな気持ちをするか、考えられますか？

(100会議で)

意見シートのねいすべ、「いたいた意見〜確認」とあります。私自身、以前内容に「〇〇課長の発言は〜」と書いた時に電話をもらったことになりました。奥名が入っているので、そこだけ省いて良いかという内容でした。委員長の言われたように、ほんのひと言多い、ということでしたら、そのような対応も可能なのでは無いでしょうか？ 2つ為に連絡先を書いてあるのは無いでしょうか？

提出日 2025 年 2 月 13 日

氏名

連絡先

※連絡先につきましては、ご住所、電話番号、メールアドレス等をご記入ください。いただいたご意見・ご提案について確認をさせていただきます。

提出いただいたご意見・ご提案につきましては、当委員会にその全文（ご記入いただいた氏名、連絡先は除きます。）を資料として配布し、また、市HP等で公開されます。なお、氏名欄が無記名のものや、特定の個人や団体に関する誹謗中傷、宣伝行為等がご意見の中に含まれる場合は、委員長の判断により資料配布・公開の対象としないことがありますのでご注意ください。

(送付先) 小金井市子ども家庭部保育課保育係

郵便番号 187-8504 小金井市本町六丁目6番3号

ファックス 042-386-2609 E-mail s050799@koganei-shi.jp

意見・提案シート

当委員会の検討内容について、ご意見・ご提案がありましたら、以下にご記入の上保育課にご提出ください。

やっと基本的なベースができてきて、委員間での話し合いもスムーズになっていきました。ただ、民間団体代表2名を兼任・欠員にわたる中で成り立っている現状に、どう思っているか複雑な気持です。

とりわけ各委員が提出したおぼろげな資料はいろいろ見ると、昔も前からこのお話し合いができていた...と残念さを感じた。とりわけ直近の市のデータは、町別未就学児童数(0~5歳)のマップはあざしいです。長年保育行政の末端の保育室を運営し、保育所にデータが出て、置き足す行政のみで立ってほしいと要望してきた者として...、なにより有能な市民委員がいろいろと働きかけている。是非、ふたたび保育~~課~~需要の見える化をぜひ今後の子ども子育て会議などに生かしてほしい...と思いました。

提出日 2025年 2月 13日

氏名 _____ 連絡先 _____

※連絡先につきましては、ご住所、電話番号、メールアドレス等をご記入ください。いただいたご意見・ご提案について確認をさせていただきます。

提出いただいたご意見・ご提案につきましては、当委員会にその全文（ご記入いただいた氏名、連絡先は除きます。）を資料として配布し、また、市HP等で公開されます。なお、氏名欄が無記名のものや、特定の個人や団体に関する誹謗中傷、宣伝行為等がご意見の中に含まれる場合は、委員長の判断により資料配布・公開の対象としないことがありますのでご注意ください。

(送付先) 小金井市子ども家庭部保育課保育係
郵便番号 187-8504 小金井市本町六丁目6番3号
ファックス 042-386-2609 E-mail s050799@koganei-shi.jp

意見・提案シート

当委員会の検討内容について、ご意見・ご提案がありましたら、以下にご記入の上保育課にご提出ください。

資料が多すぎ、内容を追うのが困難であるが、本質的な議論が多いと感じた。その中で、委員長資料内のデータは大変客観的で説得力があり、限られた財源内で、他市区と比較しどこに遅れがあるのかを如実に示していると考える。経験や感情だけでなく、よりデータを用いた議論をして頂きたい。その上で、田中委員や、古山委員が作成しているような、見やあくわかりやすい図やパワーポイントにまとめて頂けると、より本質的な議論になると考える。用語の定義などはこの次ではないか。

提出日 2025 年 2 月 13 日

氏名

連絡先

※連絡先につきましては、ご住所、電話番号、メールアドレス等をご記入ください。いかにいかに意見・ご提案について確認をさせていただくことがあります。

提出いただいたご意見・ご提案につきましては、当委員会にその全文（ご記入いただいた氏名、連絡先は除きます。）を資料として配布し、また、市HP等で公開されます。なお、氏名欄が無記名のものや、特定の個人や団体に関する誹謗中傷、宣伝行為等がご意見の中に含まれる場合は、委員長の判断により資料配布・公開の対象としないことがありますのでご注意ください。

(送付先) 小金井市子ども家庭部保育課保育係
郵便番号 187-8504 小金井市本町六丁目 6 番 3 号
ファックス 042-386-2609 E-mail s050799@koganei-shi.jp

意見・提案シート

当委員会の検討内容について、ご意見・ご提案がありましたら、以下にご記入の上保育課にご提出ください。

何度が前の議論にな、ご申し訳ありません

令和6年4月20日付の公立保育園父母の会の要望書に対する

令和6年5月1日付の回答を読み返しております。

やはりこの要望書を資料として出されないのでやはり現役父母が

おいていかれている感じをやはり受けてしまいます。

なぜこの在り方検討委員会が開かれているかを思いつくと何の議論、

なのかが疑問です。

今回の開催が3/3という事ですが全園かは把握していませんが

公立保育園の卒園の日です。そういう晴れの舞台にこういう在り方

検討委員会を開くというのはやはり保護者の事は後回しという

ように感じます。誰が一番被害を受けているのかもう一度

考えなおしていただきたいです。

提出日 2025年2月13日

氏名

連絡先

※連絡先については、住所、電話番号、メールアドレス等をご記入ください。いただいたご意見・ご提案について確認をさせていただくことがあります。

提出いただいたご意見・ご提案につきましては、当委員会にその全文（ご記入いただいた氏名、連絡先は除きます。）を資料として配布し、また、市HP等で公開されます。なお、氏名欄が無記名のものや、特定の個人や団体に関する誹謗中傷、宣伝行為等がご意見の中に含まれる場合は、委員長の判断により資料配布・公開の対象としないことがありますのでご注意ください。

（送付先）小金井市子ども家庭部保育課保育係

郵便番号 187-8504 小金井市本町六丁目6番3号

ファックス 042-386-2609 E-mail s050799@koganei-shi.jp

意見・提案シート

当委員会の検討内容について、ご意見・ご提案がありましたら、以下にご記入の上保育課にご提出ください。

② 保育データの集約の提供は必要だと感じます。

ただデータが経年変化がわかる方がよい。

冒険や手紙のあはれ問題提起や評価まで

子どもたちに行かせるのが読者の身には

任わらない。

読者の問題提起は当然のものである。

その主旨を正しくしてよいのでは。

~~③ 意見指導シートで、読者の一方的な判断の
 経緯や市民に理由や内容とまで示す必要はないと見做す
 ているが、それではまず先に示している理由を
 前日記載しているが、削除されている理由を~~

提出日 2014年2月13日

とろろと読者を出して → 注

氏名 _____

連絡先 _____

※連絡先につきましては、ご住所、電話番号、メールアドレス等をご記入ください。いただいたご意見・ご提案について確認をさせていただきます。

提出いただいたご意見・ご提案につきましては、当委員会にその全文（ご記入いただいた氏名、連絡先は除きます。）を資料として配布し、また、市HP等で公開されます。なお、氏名欄が無記名のものや、特定の個人や団体に関する誹謗中傷、宣伝行為等がご意見の中に含まれる場合は、委員長の判断により資料配布・公開の対象としないことがありますのでご注意ください。

(送付先) 小金井市子ども家庭部保育課保育係
郵便番号 187-8504 小金井市本町六丁目6番3号
ファックス 042-386-2609 E-mail s050799@koganei-shi.jp

人に手おきで、これでも自分が経費として10%以上、
審議会では、そのように対処している。
おかげでこれ以外

○ 公営住居の行政機関としての役割を定義して
具体的な役割を明らかにする。

巡回指導を行うための公営住居の必要。

○ 住居の採用人数は「廣國を理由にへりして
「いろいろ」といふ市の説明があるが、

これは誤解をきたす説明である。

それと、民間化で組合と合意した時から、

民間化前提で人数をへりして「廣國」^{のらって}

その人数前提で採用を

非正規

にらいてい。

行っていて、被弊がさうに経費している。

さうな採用の理由、民間化 = (採用としての廣國(月))

を想定して、^{事務職}の削減、の削減と並んで、

付随的

言及、確認を(している)点が、その問題である。

委員の皆さま、おつかれさまです。

何度か委員会を傍聴しています。そのたびに分からないのが、検討しているのは広い概念での「公立保育園の在り方」に近く、「小金井市の公立保育園の在り方」なのかということ。求められている議論は後者なのだから、市の財政状態や目下起こっている廃園問題、市民のニーズなどをもっと踏まえたものにしていただきたいです。この答申を小金井市がどう活かせるのか注視していきます。

話し合いのなかで、「公立の保育がスタンダードではない。いくらでもあるモデルのなかの、ひとつの実践モデルにすぎない」との視点はそのとおりと思いました。それぞれの在り方を尊重して、共存させ、市民が選べることが大事だと思います。